

03  
2024

# Hiroshima Center Rotary Club

Monthly Magazine

vol.09



2024.03.11 IM報告会兼新会員歓迎夜間例会

# 広島中央 ロータリークラブ

## 活動記録：2024年3月のまとめ

### 事務局

例会日：毎週月曜 12:30～13:30  
例会場：リーガロイヤルホテル広島  
広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL：082-221-4894  
FAX：082-221-4870  
E-mail：hcr@godorc.gr.jp  
URL：https://hcr.gr.jp/



2024/3/4

第2010回例会

#### 場所

リーガロイヤルホテル広島

#### プログラム

ゲスト卓話「アーバンスポーツが持つ可能性  
～3人制バスケットボール～」

#### 卓話者

(株)スリストム 代表取締役社長 仲摩 匠平 様

#### 担当委員会

プログラム

#### 祝事等

- ・会員誕生日（5名）  
宗正 大久保 吉川恵 七枝 三浦
- ・配偶者誕生日（3名）  
吉川修 城本 猪垣

#### 会長時間

皆さんこんにちは。例会へのご出席ご苦勞様です。早いもので3月に入りました。三寒四温の時期でございます。くれぐれもお体にはご自愛ください。まずは、新会員の山本さん、ようこそ広島中央ロータリークラブに入会くださいました。クラブ会員一同、心より歓迎申し上げます。広島中央ロータリークラブの雰囲気にも早く慣れて頂き、共に奉仕活動を実践してまいります。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

IMを挟んでありますが、2週間振りの例会でございます。私は先週の木曜日から土曜日まで私を含め8名の会員の方々と、姉妹クラブである台中西区ロータリークラブの創立35周年記念例会に出席してまいりました。例会では、創立35周年の祝辞と、この度の能登半島沖地震被災地への支援金を送金いただきましたことへの御礼を申し上げてきました。台中西区ロータリークラブの皆様の暖かいおもてなしと友情に、本当に感激しました。共に出席頂きました会員の皆様、お疲れ様でした。

さて、2月25日に開催しました、国際ロータリー第2710地区グループ6・7合同インターシティミーティングは会員の皆様のご協力により、無事に終えることができました。皆様のご協

力のお陰でホストクラブとしての責任を果たすことができましたことに心からの御礼を申し上げます。また、このIMはI have a dream.かけがえのない命を考えてとのテーマで嶋本ガバナー補佐が企画されました。第一部講演では、上村直美様に「ピロリ菌の感染と胃がんとの関連」と題して講演を頂き、全く医学知識がない私でも理解できる分かりやすい講演でありました。そしてなんとと言っても、偉大な上村先生の研究には、嶋本先生の多大なる協力があつたことを知ることができました。また、第二部の講演では、ティムラズ・レジャバ駐日ジョージア大使の講演の中で、2008年にジョージアはロシアの武力侵攻を受け、それ以降領土の20%が、今だに支配されたままであるとお話がありました。その理由の一つとして、国際社会の関心の低さを上げておられました。難しいことではありますが、様々な紛争、武力衝突の抑止、解決のためには、国際社会が関心を持ち、声を上げていくことがとても重要であると感じました。この度のIMは、私にとって、とても学びの多い機会となりました。ご尽力頂きました嶋本ガバナー補佐、誠にありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

入会式(山本 雅音 会員)

- ・会長より四つのテスト・バッチ・花束贈呈
- ・推薦者より紹介と新会員の挨拶



卓話時間「アーバンスポーツが持つ可能性  
～3人制バスケットボール～」



卓話内容は  
ホームページに  
掲載しております



2024/3/11

第2011回例会

場所

グランドプリンスホテル広島

プログラム

IM報告会並びに新会員歓迎夜間例会

担当委員会

IM実行委員会・親睦

会長時間

皆さんこんばんは。夜間例会への出席ご苦労様です。本日例会は、新会員歓迎会とIM慰労会でございます。まずは、昨年11月にご入会頂きました三浦裕貴会員、大変お待たせしました。入会から4か月が経ち、やっと歓迎会を開催することができました。三浦会員は、入会されて以来、例会、ロータリー行事にはほぼ出席されており、積極的にロータリー活動に参加されておられます。また、新会員卓和はとても興味深く、楽しい卓話でありました。今後、益々ご活躍されることを期待しております。そして、山本雅音会員、先週入会されたばかりですが、早速の歓迎会でございます。改めて広島中央ロータリークラブに入会下さいましたことを、会員一同、心より歓迎致します。まだまだ、ロータリー活動に慣れるには時間がかかると思いますが、本日の歓迎会がクラブの雰囲気を知っていただける機会になりますことを願っております。

さて、2月25日に開催しましたIMでは、嶋本ガバナー補佐、吉川、村上両ガバナー補佐幹事、IM実行委員会が中心となって、企画、準備、そして当日の運営を行なっていただきました。当日は、朝早くから、懇親会が終わるまで、多くの会員が献身的にお手伝い頂きました。大変な一日ではありましたが、クラブが結束してIMを無事に終えることが出来たという達成感こそ、クラブにとって貴重な経験であり、大きな財産になると感じました。皆様のお陰で懇親会の最後に井内ガバナーからもお褒めのお言葉を頂きました。皆様、大変お疲れ様でした。この後は、IMを振り返りながら楽しい懇親の時間になりたいと思います。

会長時間



## 場所

リーガロイヤルホテル広島

## プログラム

ゲスト卓話「今年楽しみな選手」

## 卓話者

野球解説者 山内 泰幸 様

## 担当委員会

プログラム

## 祝事等

- ・連続出席表彰（7名）  
小佐古 芥川 大坂 新宮 土谷 光村 沖本
- ・結婚記念日（10名）  
橋本 三宅 田中 砂田 吉清 村上 迫田  
大井 山肩 田原
- ・入会月会員（7名）  
小佐古 芥川 大坂 土谷 新宮 沖本 光村
- ・創業月会員（4名）  
徳見 上原 田原 金光

## 会長時間

皆さんこんにちは。2週間ぶりの例会です。ご苦労様です。ここ数日雨がが続いておりますが、桜の開花も間近のようです。そして、今週末はいよいよプロ野球ペナントレースが開幕します。そのタイミングに合わせて、本日はプロ野球解説者の山内泰幸様に卓話ゲストとしてお越し頂きました。山内様、後ほどの卓話大変楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願い致します。

さて、来月4月から1年間、米山奨学生として、中国籍のリショウウさんを当クラブで受け入れることとなっております。りさんは、安田女子大学文学研究科で日本文学を専攻されておられます。そして、西川済会員がカウンセラーとして、りさんをサポートしていただく予定となっております。カウンセラーを快諾頂きました西川会員に心より御礼を申し上げます。また、当クラブには元米山奨学生であった山本会員が在籍されておられます。新会員ではありますが、山本会員には米山奨学生の大先輩として、西川会員と共にりさんをサポートしていただければと思っております。

皆様ご承知のとおり、米山記念奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉翁の功績を記念して発足しました。その米山梅吉翁について少しふれさせていただきます。米山梅吉は1898年生まれ、幼い時に父親と死別して母の手一つで育てられました。16歳の時アメリカへ渡り、8年間苦学の留学生活を送りました。帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが、友人の勧めで三井銀行に入社し常務取締役となり、1920年、日本初の東京ロータリー

クラブを立ち上げ、初代会長に就任します。その後、三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任しました。晩年は、三井報恩会の理事長となり、ハンセン病、結核、がん研究の助成など、多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また子供の教育のために、御夫人と共に私財を投じて小学校を創立しました。「何事も人々からしてほしいと望むことを人々にもその通りにせよ」これは米山梅吉の願いであり、ご自身の生涯そのものでありました。他人への思いやりと助け合いの精神を身もって行いつつ、そのことをについて多くを語らなかった陰徳の人であったそうです。先程も申しましたが、来月から米山奨学生を受け入れます。米山梅吉の精神を受け継ぎ、是非とも米山記念事業へのご理解をいただきますよう、よろしくお願い致します。

- ・マルチプル・ポールハリスフェロー3回目(出崎邦彦会員)
- ・ポールハリスフェロー(西川済会員)
- ・米山奨学生世話クラブ委嘱状
- ・米山奨学生カウンセラー委嘱状(西川済会員)



連続出席表彰の会員

## 卓話時間「今年楽しみな選手」

